



平成30年11月12日

各位

会社名 株式会社 オロ
代表者名 代表取締役社長 川田 篤
(コード番号: 3983 東証第一部)
問合せ先 専務取締役 日野 靖久
管理本部長
(TEL. 03-5724-7001)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、平成30年2月13日に公表した平成30年12月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成30年12月期 通期連結業績予想の修正 (平成30年1月1日～平成30年12月31日) (単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	一株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	4,564	918	915	631	76円07銭
今回修正予想 (B)	5,086	1,068	1,073	725	87円40銭
増減額 (B-A)	521	150	157	94	
増減率 (%)	11.4	16.4	17.2	14.9	
(ご参考) 前期連結実績 (平成29年12月期)	3,910	858	840	574	73円99銭

(注) 1. 平成29年12月期の1株当たり当期純利益は、公募増資及び第三者割当増資を含めた期中平均株式数により算出しております。

2. 平成29年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。このため、1株当たり当期純利益金額は、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算出しております。

2. 修正の理由

売上高につきましては、ビジネスソリューション事業において新規顧客の獲得が好調であり、コミュニケーションデザイン事業において既存顧客との取引が好調であることから、前回予想より521百万円増加し5,086百万円となる見込みとなりました。また、利益面につきましても、売上高の増加に伴い、営業利益1,068百万円、経常利益1,073百万円、親会社株主に帰属する当期純利益725百万円となる見込みとなりました。

こうした状況を踏まえ、上記のとおり通期連結業績予想を上方修正いたします。

なお、平成30年7月13日付「Crossfinity Digital Asia Pte. Ltd. の株式取得(子会社化)及び孫会社の異動に関するお知らせ」にて公表いたしました株式取得が、当期連結業績予想に与える影響についても精査が完了し、上記予想に織り込んでおります。Crossfinity Digital Asia Pte. Ltd. 及びCrossfinity Digital Asia Sdn. Bhd. につきましては、平成30年9月30日を連結上のみなし取得日としておりますため、平成30年12月期第4四半期(10月1日～12月31日)に対応する同社の売上高及び利益を上記予想に反映させており、具体的には、売上高26百万円の増加、営業利益0.9百万円の減少等となります。

※Crossfinity Digital Asia Pte. Ltd. 及びCrossfinity Digital Asia Sdn. Bhd. の売上高に関しまして、平成30年7月13日に公表いたしましたお知らせにおきましては、すべての取引について総額表示にて記載しておりましたが、上記通期連結業績予想におきましては、一部の取引について、売上総利益相当額を売上高に計上する純額表示にて予想に織り込んでおります。

(注) 本資料に記載されている業績予想に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

以上